



島根県レクリエーション協会



この情報誌は、スポーツ振興くじの助成金を受けて作成しています。

Vol.35 2015.11.1 発行

## 第27回 島根県スポーツ・レクリエーション祭

# しまね レクリエーションフェスティバル

どなたでも  
参加できます

参加費  
無料

開催!



2015年

日時

11月15日(日) 10:00~15:00

会場

浜田市 島根県立体育館

毎年開催しています「しまねレクリエーションフェスティバル」は、今年は12年ぶりに県立体育館（浜田市）で、11月15日（日）に開催します。

このフェスティバルは、当協会と（公財）島根県体育協会、（公財）島根県障害者スポーツ協会、島根県保健体育課、島根県障がい福祉課が協力をして実施するもので、障がいのある人もない人も、小さなお子さんから高齢者の方まで、家族連れでも一人でも、スポーツやレクリエーションを通して楽しく体を動かす活動ができる場として開催します。たくさんの方のご参加をお待ちしています！

実施種目

- アリーナ スポンジテニス、トランポリン（AM）、デッキスティックゲーム、ファミリーバドミントン、ゴールボール、スラックライン（PM）、3B体操、遊びの広場
- 研修室 からだチェックコーナー
- キッズルーム ゴールボール体験
- 多目的ホール フォークダンス（AM）、卓球マシン（PM）
- フィットネスルーム 障がい者スポーツ体験コーナー
- 屋外 デイキャンプ、オリエンテーリング

スタンプ  
ラリーで  
景品ゲット



プログラムに参加するごとにスタンプを押してもらい、それがいくつか集まったらガラポン抽選に挑戦できます。豪華賞品もありますので楽しみに！

※上履きをご利用下さい。

※事故が発生した場合は、応急処置及び傷害保険の範囲内のみで対応します。

島根県教育委員会委託事業 「レクリエーションによる体力向上事業」 好評実施中！

「親子対象事業」および「幼稚園・保育所・小学校対象事業」については、まだ受付をしておりますので、ぜひご利用ください。

なお、詳細については、当協会ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

## 3世代交流型スポーツ

# ラダーゲッター普及員34名誕生！

島根県で初めて「ラダーゲッター普及員」の講習会を9月5日(土)、松江市において開催し、島根県内に34名のラダーゲッター普及員が誕生しました。

ラダーゲッターは、ひもで繋がっている2個のボールをラダー(はしご)に向かって投げ、ボールがラダーに引っかかるとポイントになり、そのポイントを競うゲームです。日本レクリエーション協会が諸外国のゲームをアレンジして誕生したゲームで、子どもから高齢者まであらゆる年齢層が簡単に楽しめ、誰もが熱中してしまうスポーツ・レクリエーションです。

今回の講習会では、レクリエーション有資格者やスポーツ推進員、一般市民の方も参加され、ラダーゲッターの特徴や組み立て方法、また、正式競技ルール(基本コートやシングルス戦やダブルス戦)について学び、受講者全員がラダーゲッター普及員に登録していただきました。今後は、それぞれの地域等で、ラダーゲッターの普及・振興に携わっていただくこととなります。

また、この講習会の後、普及員を養成する認定員の講習会も開催し、島根県内に10名のラダーゲッター認定員も誕生しました。今後は、各地域において体験会や普及員講習会も開催することができるようになりましたので、開催を希望される場合は、島根県レクリエーション協会事務局までお申し込みください。



## 地域イベントを応援！

島根県レクリエーション協会は、地域のイベントに積極的に参加し、それぞれのイベントの盛り上げと県レクのPR、およびスタッフの育成に努めています。

従来から参加しています、「山陰ヘルス&ビューティフェスタ」や「サン・レイクフェスティバル」に加えて、今年度は、松江シティFCがホームグラウンド(松江市営陸上競技場)で試合を行う際の競技開始前の時間に、ラダーゲッターやディスクゲッターを、また、島根県ファミリーバドミントン協会の協力でサーブゲーム「マトミントン」を実施しました。

また、島根銀行創業100周年事業・行内向け企画として「しまぎんチャリティ・フェスタ」が、8月30日(日)、くびきメッセにおいて開催され、イベント支援を行いました。

運営担当のプロダクションから協力依頼を受け、「元気に集い、元気に遊び、元気に笑う」のキャッチフレーズに合うような内容を検討し、競技プログラム等を提案し、数回にわたる打合せを行って当日を迎えました。

当日は、島根銀行の行員様とその家族の皆様で総勢600名の皆さんが4チームに分かれて、スピードラダーゲッターやエアボールを使った滞空時間競争、一発逆転を狙ったプラズマカーレースなど4種目を実施、プラズマカーが途中で運転不能になるアクシデントもありましたが選手の皆さんや応援の皆さんにも楽しんでいただきました。

また、午後はステージ横のレクリエーションエリアで、ゲームで使用したラダーゲッターやプラズマカーを楽しんでいただき、希望者の方には、レク式体力チェックも実施していただきました。

閉会式では、島根銀行様と島根銀行従業員組合様から、フェスティバルの協力に対して、地域貢献活動の一環として浄財をいただきました。今後の当協会の活動に有効に活用させていただきます。



しまぎんチャリティ・フェスタの会場風景



# 教えて！ 島根レクリエーション有資格者の会

皆さんの質問にお答えします。

Q. どんな団体ですか。

A. レクリエーション有資格者によるレクリエーション有資格者のための活動を行う団体です。



平成20年の県レク協会組織改革に伴い、「島根レクリエーション有資格者協会」として発足しました。当初は、フォローアップ研修会、インストラクター養成講座、チャレンジ・ザ・ゲーム研修会などの事業を行いました。県内をブロックに分け、レクリエーション有資格者の活動を支援する取組も進めました。しかし、協会の活動を推進する役員や部員が事業の実施に懸命に努力しましたが、なかなか会全体の活動に広がらず、それぞれの事業の参加者集めに苦勞する状況が続きました。

そこで、平成24年、組織をスリムで機能的なものに作り直し、事業を研修交流会など実現可能なものに精選しました。これを機会に、名称を「島根レクリエーション有資格者の会（通称：レクゆう会）」と改めました。

現在、活動の企画・運営は、幹事長1名（大森庸司）、常任幹事4名（服部裕子、石倉有子、安井誠、木村真介）が中心となって担い、県内各地区から人選された幹事（10名）がサポートする体制で行っています。

「島根レクリエーション有資格者の会」は、種目団体や地域レク協会とは異なり、活動の内容をレクリエーション有資格者の支援に特化して、島根県レクリエーション協会内部に設置された団体です。

Q. 誰が会員ですか。

A. 島根県レクリエーション協会に所属しているレクリエーション有資格者の方すべてが会員です。



「島根レクリエーション有資格者の会」への入会手続きは不要です。島根県レクリエーション協会所属のレクリエーション有資格者の方は、自動的に会員となり、どなたでも、活動への参加はもちろん、活動の企画・運営に参画していただくことができます。

**第3回研修交流会 開催決定！**

**平成28年1月30日（土）**

**～31日（日）**

**ビッグハート出雲（出雲市駅南町1-5）**

今回は、誰のどんなレクに出会えるか楽しみです。詳しい案内は、日レク発行のレクルーに同封します。

先着40名の募集となりますので、早く内容が知りたい方は、メールでレクゆう会事務局へお問い合わせください。

Q. どんな活動をしていますか。

A. 研修交流会をはじめとする活動をしています。

## （1）研修交流会

レクリエーション有資格者の皆さんの交流とレクリエーション実技の向上を目的に、1月下旬から2月上旬の土日に開催しています。「会いたい人と、知りたいレクがここにある。」という思いから、県内で活躍しておられるレクリエーション有資格者の方に、研修の1コマずつを担当していただき、得意のレク財を紹介していただいています。資格取得のために楽しく学んでいたあの頃のように、すてきな仲間と楽しい学びに出会えます。



第2回研修交流会  
（会場：大田市）の様子



## （2）レクリエーション学縁

レクリエーション・インストラクターを養成する研修講座の企画・運営を行っています。第1回「基礎からのゲーム活用術」、第2回「成功するイベント企画術」、第3回「福祉に生かすレクリエーション」と実践を重視した内容で構成し、学び直しの場として、有資格者の参加も歓迎しています。（有資格者は参加料の割引があります。）

## （3）県レク主催事業への協力

レクリエーション・フェスティバル「体験コーナー」の運営など、島根県レクリエーション協会が主催する事業に協力しています。

Q. 連絡先はどこですか。

A. 事務局の木村真介へ連絡してください。

事業や活動についての問い合わせや、レクゆう会に対するご意見は、メールまたは電話で事務局（木村）までご連絡ください。

島根レクリエーション有資格者の会 事務局 木村真介  
〒696-0405 島根県邑智郡邑南町上原106  
E-Mail k-eishi@ohv.ne.jp TEL 090-2801-0615

# ニュースポーツ紹介「ボッチャ」

平成27年度障がい者スポーツ指導員養成研修会が、9月26日（土）、27日（日）の2日間島根県立青少年の家（サン・レイク）で、公益財団法人島根県障害者スポーツ協会の主催で開催され、障がいのある方でもできる「ボッチャ」の実技指導がありましたので、今回は「ボッチャ」を紹介いたします。

ボッチャはヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、ルールはニチレクボール（室内ペタンク）とほぼ同じで、誰でもできるスポーツです。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。障害によりボールを投げる事が出来なくても、勻配具（ランプ）を使い自分の意思が介助者に伝える事が出来れば参加でき、個人戦と団体戦があります。

詳しくは、公益財団法人島根県障害者スポーツ協会にお問い合わせください。



## 指導者情報

日本レクリエーション協会公認指導者(延べ人数)

平成27年9月30日現在 島根県在住

レク・インストラクター	レク・コーディネーター	福祉レク・ワーカー	余暇開発士	計
598名	30名	39名	4名	671名

## 賛助会員募集

島根県レクリエーション協会では、本県のレクリエーション活動のより一層の充実を図るため、趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願いたします。

■会費年額（※加入口数の制限はありません）

団体会員 一口：10,000円

個人会員 一口：2,000円

■納入先 ゆうちょ銀行：01380-4-73490

口座名義：島根県レクリエーション協会

何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成27年度

## 賛助会員名簿

(27.6.1~27.9.30受付分)

(団体)

株山陰中央新報社

中国電力株島根支社

社会医療法人清和会西川病院

(個人)

森田 順子 土江 博美

白石ひとみ 五百川秀男

安井 誠 長谷 京子

持田 康史 (順不同敬称略)

## ご意見をお寄せ下さい。

今年度3号目となる広報誌「じよいなすVol.35」を発行いたしました。この広報誌をご覧になっての感想・ご意見を、事務局あてに、郵送またはFAXまたはメールで送ってください。感想やご意見をいただきました方の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。

応募締め切りは、11月30日必着でお願いします。

編集・発行

発行

島根県レクリエーション協会

〒690-0888 松江市北堀町15

(島根県北堀町団体ビル)

TEL (0852) 21-7778 FAX (0852) 33-7246

E-mail: simarecj@vega.ocn.ne.jp

http://www.shimane-rec.jp

発行日

平成27年11月1日 編集 総務企画委員会